

サポートブログ過去掲載記事

[20170905]マザーボードのマニュアルはよく確認しよう ～ Ryzen Threadripper編～

マザーボードのマニュアルはよく確認しよう ～ Ryzen Threadripper編～

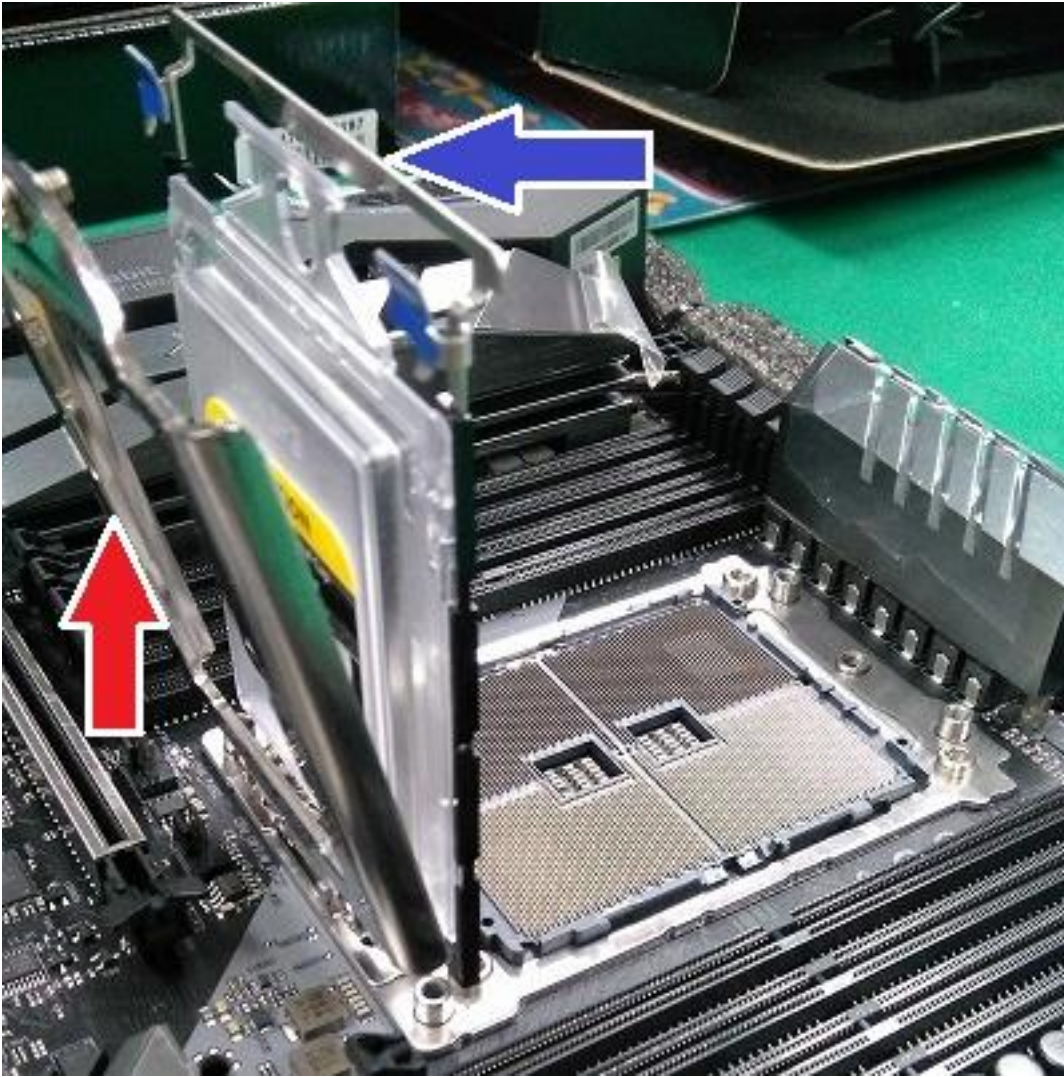


SocketTR4のCPUソケット

先月にはSocketTR4のCPU
取り付け手順の動画を紹介しましたが、
マザーボードメーカーによっては取り付け手順が若干異なっている場合があります。

今回紹介するのはASRockの場合には、先月の記事の動画であったようなCPUのレールフレーム（CPUを差し込むフレーム；画像の青矢印）の下にソケットのカバーは付いていません。

サポートブログ過去掲載記事



SocketTR4の例（ASRock Fatal1ty X399 Professional Gamingの場合）
レールフレームの下はそのままLGAソケットになっています

そのため、

レールフレームを

持ち上げる際には、ソケットのピンを曲げないように注意する必要があります。その反面、ソケット自体のカバーがないため、ソケット自体のカバーを外すときにピンを曲げてしまう心配がなくなるのは、ある意味では長所とも言えます。

根本的に違うというほどのものではありません、

取り付けに失敗しないようにマザーボードのマニュアルをよく確認しておくようにしましょう。

もちろん

ソケットのカ

バー（画像の赤矢印）のネ

ジを開け閉めする順番も決まっています

ので、マニュアルをよく確認して作業するようにしましょう。

また、Ryzen Threadripper用のSocketTR4マザーボードはIntelのマザーボードと同様のLGAソケットとなっていますが、

現時点（2017/9/5）ではピン曲げの保証のあるSocketTR4マザーボードはありません。

サポートブログ過去掲載記事

そのため、

[Socket](#)

TR4マザーボードにはピン曲げも対象となるツクモ延長保証のご加入をおすすめいたします。

また、ツクモでは「CPU取付サービス」を用意していますので、

CPUの取り付け作業がご不安な場合にはぜひ「CPU取付サービス」をご利用下さい。

一意的なソリューション ID: #1250

製作者: k.kogawa

最終更新: 2017-11-10 18:08